

七条中学校だより8月3号

京都市立七条中学校

令和8年8月28日

発行：校長 林 秀雄

全国学力・学習状況調査の結果から

本年度実施された全国学力・学習状況調査の結果が公表されました。本調査は、生徒の学力や学習の状況を把握し、今後の授業改善や教育活動の充実に生かすことを目的として実施されています。本校においても調査結果を分析し、生徒の強みや課題を確認しましたので、その概要をお知らせします。

今年度実施された全国学力・学習状況調査の結果から、七条中学校の生徒の皆さんは、国語・数学・英語のいずれの教科においても全国平均と同程度またはそれ以上の成果を示しました。特に数学では全国平均・京都府平均を大きく上回る結果となり、日頃の学習の積み重ねが確かな力として表れています。

【成果として見られたこと】

国語では、話し合いの内容を理解したり、必要な情報を整理したりする力が高く、「話すこと・聞くこと」の領域で全国・京都府平均を上回りました。対話を大切にしながら学ぶ授業の成果が表れていると考えられます。

数学では、平均正答率が62%となり、京都府平均58%、全国平均57%を上回りました。特に「数と式」や「図形」の領域で高い成果が見られ、基礎・基本の定着とともに、筋道を立てて考える力や論理的に説明する力が身に付いていることが分かりました。

英語では、平均正答数が京都府平均・全国平均を上回りました。特に「聞くこと」「読むこと」の力が定着しており、会話や文章から必要な情報を正しく理解する力が育っています。また、自分の体験や考えを英文で表現する問題でも良好な結果が見られました。

【今後の課題】一方で、国語・数学・英語の3教科に共通した課題も見られました。

国語では、自分の考えや感想を文章にまとめる「書く力」に課題がありました。語句や表現を適切に用いて、自分の考えを分かりやすく伝える力をさらに伸ばしていく必要があります。

数学では、答えを求めることはできても、その理由や考え方を説明する問題では正答率が十分とは言えませんでした。根拠を明確にして説明する力を高めていくことが大切です。

英語では、読んだ内容をもとに自分の考えや理由を英文でまとめる問題や、まとまりのある英文を書く問題に課題が見られました。英語を使って自分の思いや考えを伝える力をさらに育てていく必要があります。

【まとめ】今回の調査結果から、七条中学校の生徒の皆さんが基礎的な知識や技能を着実に身に付けていることが分かりました。特に数学では大きな成果が見られ、国語や英語でも全国平均を上回る力を発揮しています。

今後は、「知っていること・できること」を活用しながら、自分の考えを根拠とともに説明したり、文章にまとめたりする力をさらに伸ばしていくことが課題です。七条中学校では、これからも「自ら考え、仲間と学び合い、自分の言葉で表現できる生徒」の育成を目指して取り組んでいきます。

生徒質問紙調査から見える七条中学校の成果と課題

生徒質問紙の結果からは、七条中学校の生徒が、学習だけでなく人との関わりを大切にしながら学校生活を送っている様子がうかがえました。一方で、自分に自信をもつことや、学習の意義を実感すること、自ら学びを深めることについては課題も見られました。本校の生徒は、友達や周囲の人と協力しながら活動する意識が高く、「授業や学校生活で友達の考えを大切に協力している」と回答した生徒が8割を超えています。また、「学級での話し合いを通して考えを深めることができる」「学級活動で意見を出し合い解決方法を決めている」と感じている生徒も多く、互いを尊重しながら学び合う学校風土が育っています。また、「先生が自分のよいところを認めてくれている」と回答した生徒は約87%に達しており、生徒と教職員との信頼関係のもとで学校生活を送られていることがうかがえます。一方で、「自分にはよいところがある」と回答した生徒の割合は全国平均や京都府平均を下回っており、自己肯定感や自己有用感の向上が課題として見られました。また、「学校に行くのは楽しい」「友達関係に満足している」「人の役に立つ人間になりたい」「地域や社会をよくするために何かしてみたい」といった項目では、全国平均や京都府平均を下回る傾向が見られました。学校生活への満足感や社会参画意識をさらに高めていく必要があります。

生徒質問紙の結果から、本校の生徒は、仲間との協働や話し合いを大切にしながら学習に取り組み、特に数学では学習への意欲や理解の高さが成果として現れていることが分かりました。一方で、自己肯定感や学校生活への満足感、学習における主体性、そして自分の考えをまとめて発信する力には課題が見られます。

今後は、生徒一人ひとりが自分の成長を実感し、自信をもって学びに向かうことができるよう、主体的・対話的で深い学びの充実と自己有用感を高める教育活動を推進していきます。